

夏本番、プールで歓声を上げている子どもたち

とにかく暑い夏本番になりました。子どもたちは毎日プールや水遊びを思い切り楽しんでます。幼児クラス園庭では毎日プールの中で歓声を上げている子どもたちの声が響き渡っています。2階の園庭では、生まれてはじめての水あそびを楽しむ、りす・うさぎさんたちや、かめ・かばの前のプールでは、かめ～パンダまでの子どもたちがたっぷり水遊びを楽しんでいます。この水遊びを通して子どもたちは、心も体もたくましく育って行きます。



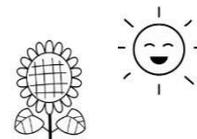
平和の詩

6月23日、沖縄全戦没者追悼式が開かれました。その式典で今年度は、浦添市の中学3年の相良倫子さんが「平和の詩」を朗読しました（全文は玄関に掲示してあります）。相良さんは曾祖母から聞いた戦争体験を、自分に引き付け、普通に日々の生活を営んでいた人たちが沖縄戦の地獄に巻き込まれて行く情景を自分の言葉で見事に表現しています。

「平和とは、あたり前に生きること。その命を精一杯輝かせて生きることだということ。」「平和を想って。平和を祈って。」「みんなと一緒に生きて行く。」と力強く詩っています。

未来を担う子どもたちがこうして“平和”を呼びかけて行く姿に感動しました。

『生きる』沖縄全戦没者追悼式で検索していただくと、相良さんが全文を読み上げている動画を見ることが出来ます。



あいち保育共同連合会名古屋市懇談が9月6日（木）にあります

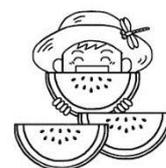
子どもたちの健やかな発達を保障し、保護者が安心して働き生活できるよう、そして職員の処遇改善がされることを目的に、名古屋市との懇談を行います。市懇談は保護者の方の生の声を市伝える貴重な場です。今年度は延長保育実施に当たっての職員配置基準を見直し、増員を求める要望をどんぐり保育園としては発言をしていく予定にしています。

お知らせ

8月13日（月）～15日（水）が集中期間となります。

仕事のやりくり等含め保育協力をしていただき本当にありがとうございます。

職員は順次交替で夏季休暇を取らせていただき、英気を養いまた元気に保育に当たれるようにしていきたいと思っています。



未来のだるまちゃんへ
かこさとし



文春文庫

/// 本の紹介 /// 6月の園だよりでも、かこさとしさんの本を紹介しましたが、もう1冊。

本の帯には「90年の迷い道人生、絵本創作の原点・・・すべての親子への応援歌！」となっています。加古さんがセツルメント活動からスタートして子どもたちと共に過ごし、子どもたちから学び、絵本作家になっていった経緯、そして「これから生きる子どもたちへ」のメッセージは、加古さんの世界を見る広い視点とそして子どもたち、子どもを取り巻く大人たちへの温かいメッセージが込められています。